

マッチング項目(M項目)に同データが複数ある場合は以下のようになります。

出力結果 ソートについて 1:Nパターン を例に説明します。

INPUT		ファイル1		ファイル2	
M項目	データ	M項目	データ	M項目	データ
A11	A〇〇社	A11	A〇〇社	A11	A〇〇社
A12	B●●社	A22	C▲▲社		
A13	C△△社	A11	A〇〇社		

マッチングした場合、  
マッチング項目/重複フラグでソートします。  
同一マッチング項目について  
上下行で比較するためです。

OUTPUT			
たて連結の場合			
重複フラグ	M項目	M項目	データ
1	A11	A11	A〇〇社
2	A11	A11	A〇〇社
2	A11	A11	A〇〇社
		A12	B●●社
		A13	C△△社
		A22	C▲▲社

よこ連結の場合

重複フラグ	M項目	ファイル1		ファイル2	
		M項目	データ	M項目	データ
1	A11	A11	A〇〇社	A11	A〇〇社
1	A11	A11	A〇〇社	A11	A〇〇社
		A12	B●●社		
		A13	C△△社		
		A22		A22	C▲▲社

アンマッチの場合、  
ファイル1/ファイル2 各INPUTの  
マッチング項目並びのまま出力します。

N:1

INPUT		ファイル1		ファイル2	
M項目	データ	M項目	データ	M項目	データ
A11	A〇〇社	A11	A〇〇社	A11	A〇〇社
A12	B●●社	A13	C△△社		
A11	A〇〇社				

OUTPUT			
たて連結の場合			
重複フラグ	M項目	M項目	データ
1	A11	A11	A〇〇社
1	A11	A11	A〇〇社
2	A11	A11	A〇〇社
		A12	B●●社
		A13	C△△社

よこ連結の場合

重複フラグ	M項目	ファイル1		ファイル2	
		M項目	データ	M項目	データ
1	A11	A11	A〇〇社	A11	A〇〇社
1	A11	A11	A〇〇社	A11	A〇〇社
		A12	B●●社		
		A13		A13	C△△社

N:N

INPUT		ファイル1		ファイル2	
M項目	データ	M項目	データ	M項目	データ
A11	A〇〇社	A11	A〇〇社	A11	A〇〇社
A12	B●●社	A13	C△△社		
A11	A〇〇社	A11	A〇〇社		

OUTPUT			
たて連結の場合			
重複フラグ	M項目	M項目	データ
1	A11	A11	A〇〇社
1	A11	A11	A〇〇社
2	A11	A11	A〇〇社
2	A11	A11	A〇〇社
		A12	B●●社
		A13	C△△社

よこ連結の場合

重複フラグ	M項目	ファイル1		ファイル2	
		M項目	データ	M項目	データ
1	A11	A11	A〇〇社	A11	A〇〇社
1	A11	A11	A〇〇社	A11	A〇〇社
		A12	B●●社		
1	A11	A11	A〇〇社	A11	A〇〇社
1	A11	A11	A〇〇社	A11	A〇〇社
		A13		A13	C△△社